

令和4年度の学校教育目標



今年も燕が飛来する季節になり、令和4年度がいよいよスタートしました。昨年度に引き続いて、校長を務めさせていただくこととなりました。保護者、地域の皆様には、コロナ禍の対応などいろいろな場面で大変お世話になり、ありがとうございました。

さて、2月に実施されました緑中学校区学校運営協議会において、令和4年度の学校経営方針が承認されました。従来とは大きく変更し、基本理念を設定してみました。

基本理念は、企業等が大切にしている指針で、有名なディズニーランドの経営理念は「すべてのゲストに幸せを提供する」だそうです。これに基づいて経営方針等が考えられているそうです。

本校でも、これに倣い基本理念を次のように設定しました。

すべての生徒が共に学び、自律する
(村の宝である生徒を誰一人として取り残さない)

この基本理念は、「SDGsの理念」や「清川村教育大綱」から考えたもので、共に生きることと、自分で考え行動できることを目指すべき指針として掲げ、学校経営にあたりたいと考えています。また、この理念に基づいて学校教育目標も次のように捉え直しました。

- ・ 誠実に学び、高い志を持った生徒を育てる 「誠」
- ・ 共に支え合う、清らかで人間性豊かな生徒を育てる 「朗」
- ・ 未来を切り拓く、しなやかでたくましい心と体を育てる 「靱」

本校の教育目標は、「誠」「朗」「靱」でお馴染みでしたが、漢字一文字は覚えやすい反面、大切にしたい言葉が伝わりにくいと見え、このように標記することにしました。文言自体は変更していませんが、「高い志を持つ」「共に支え合う」「未来を切り拓く」を強調し、合い言葉的に使用することで、教職員をはじめ生徒や保護者の皆様に原文の意味を伝えていきたいと考えています。

このように目標を立てましたが、絵に描いた餅にならないよう教職員一同で一生懸命努めてまいりたいと考えていますので、これからもどうぞよろしくお願い致します。

(校長 松田拓也)

